

## 六甲山系砂防工事

兵庫縣武庫郡住吉村  
内務省水害復興第一砂防事務所

内務技師 遠藤隆一

先年豪雨の爲に大災害を生じた神戸市附近の復興砂防工事の状況、寫眞に視る如く完璧の工事が着々と竣工しつつある(編者)

### 寫眞一 1. 六甲山系砂防工事

位 置 兵庫縣武庫郡本山村

河 川 名 天上川

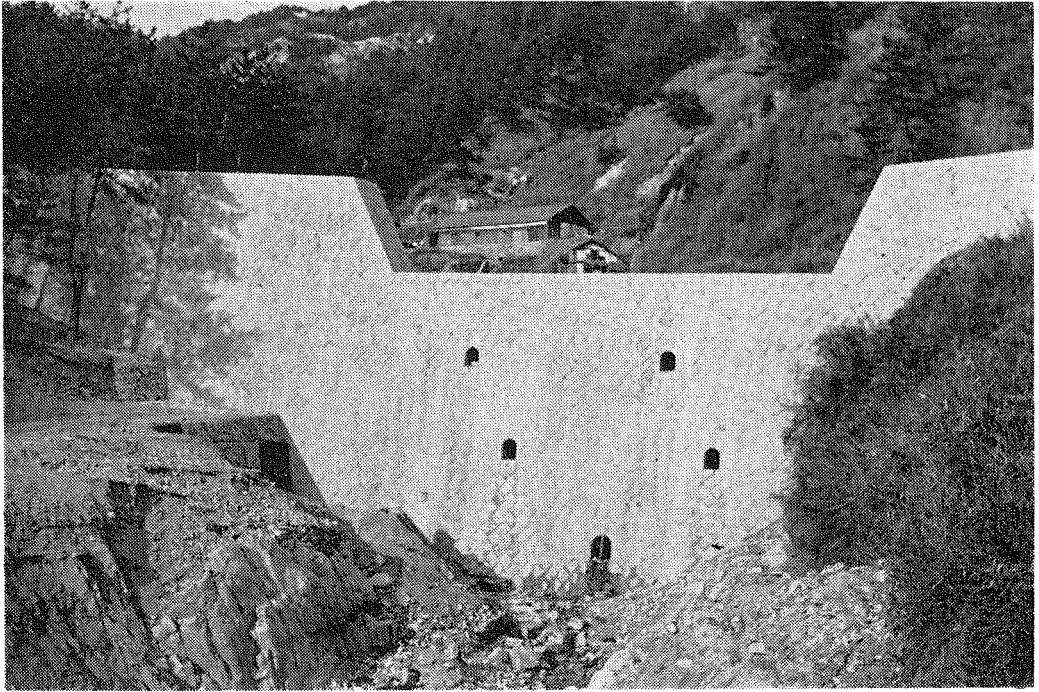
堰 堤 名 天上川岡本堰堤

工事大要 水通高さ 10.0m

長 さ 45.5m

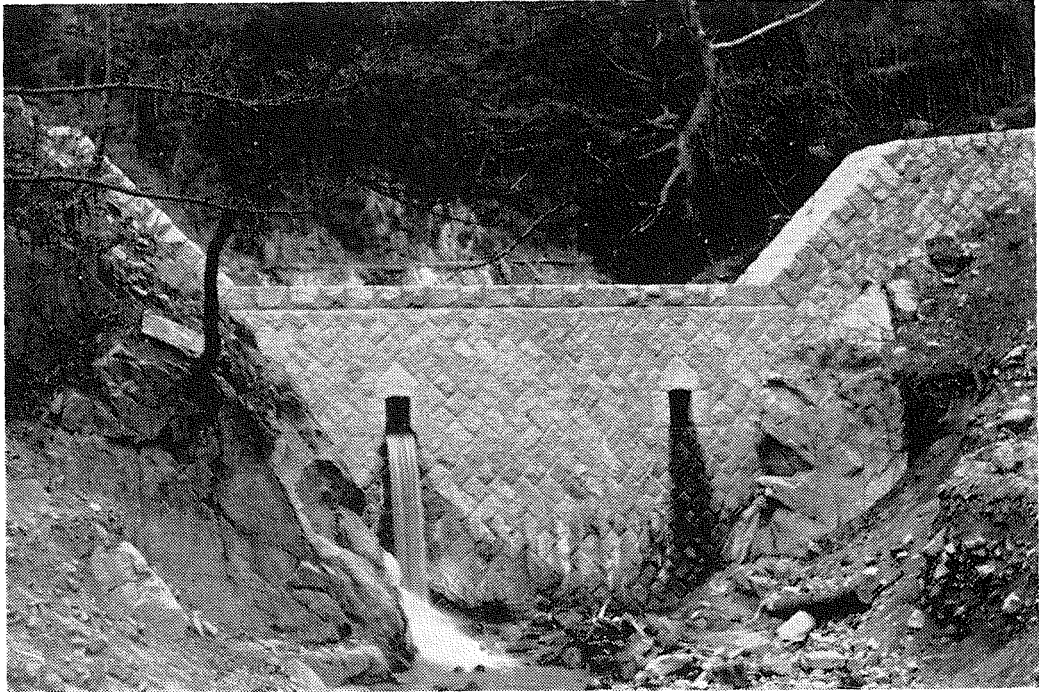
工 費 27,147圓

事 業 者 内務省神戸土木出張所



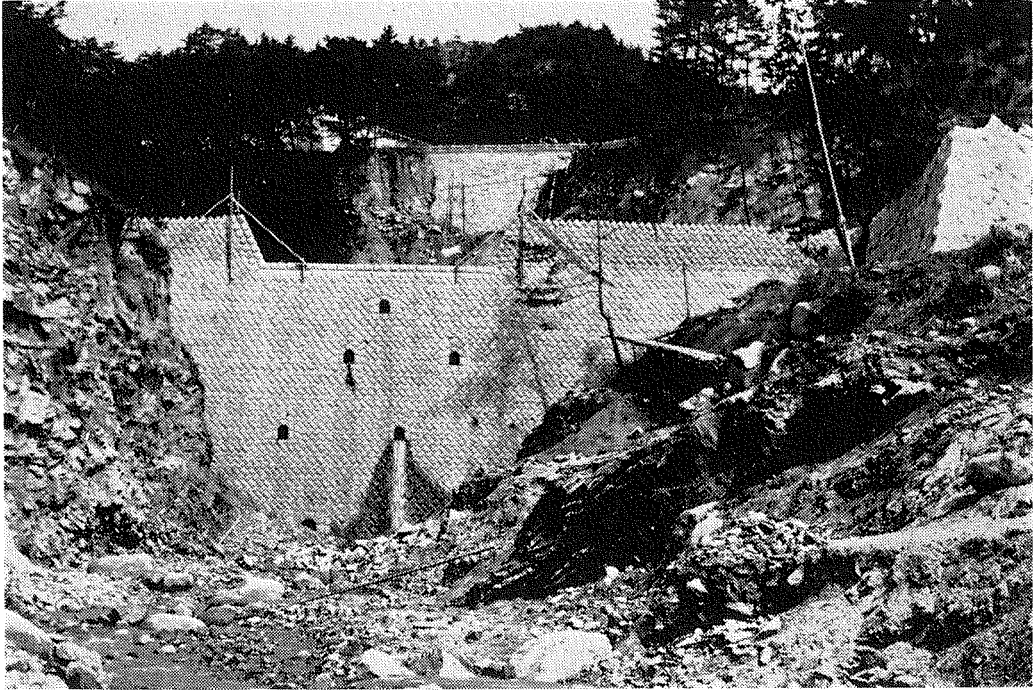
## 寫眞～ 2. 六甲山系砂防工事

位 置 兵庫縣武庫郡住吉村  
河 川 名 住吉川  
堰 堤 名 住吉川神樂岩堰堤  
工事大要 昭和13年の大水害後、住吉川の山地部より平坦地に出る咽喉部に設けられた。  
水通部高 15.0m  
長 さ 70.0m  
貯砂量 33,400m<sup>3</sup>  
工 費 73,896圓  
事 業 者 内務省神戸土木出張所



寫眞～ 3. 六甲山系砂防工事

位 置	兵庫縣有馬郡有野村
河 川 名	武庫川流域奥山川
堰 堤 名	有野川鍋谷堰堤
工事大要	水通部高 10.0m
	長 さ 31.0m
	貯砂量 10,000m <sup>3</sup>
	工 費 10,004圓
事 業 者	內務省神戸土木出張所



#### 寫眞～ 4. 六甲山系砂防工事

位 置 兵庫縣武庫郡精道村

河 川 名 芦屋川

堰 堤 名 芦屋川城山堰堤

工事大要 昭和13年の大水害後、芦屋川の山地部より平坦地への出口附近の咽喉部に設けられたもので近く竣功する。

水通部高 20.0m

長 さ 80.0m

貯砂量 38,000m<sup>3</sup>

工 費 113,000圓

事 業 者 内務省神戸土木出張所